

「自主研究」における医学部・歯学部e-ポートフォリオの活用 (指導者用)

1. 医学部・歯学部e-ポートフォリオの概要

医歯学教育開発センターが中心となり、本学医学部、歯学部の教育を効果的に推進するためのシステムとして開発しました。

主な機能：

- 学生の自己の目標、学習経験、振り返りreflection、評価を記録することにより、学生自身が主体的に学習を推進する。(学習ポートフォリオ)
 - 学生が学習に対するふりかえりを入力し、科目担当教員はフィードバックを随時入力できる。
 - 臨床実習等での経験(症例、症候、疾患、手技)とふりかえりを入力できる。
 - 臨床実習での自己評価、指導医評価、コメントを当該学生と全ての指導医が共有し、教育に活用できる。
 - 助言指導教員は担当学生の記録にアクセスでき、ふりかえりに対するフィードバックを入力できる。
- アウトカム基盤型教育を行っている医学部および歯学部の卒業時に達成すべき教育到達目標の達成度を評価する(評価ポートフォリオ)
 - 自己の学習目標と教育到達目標を関連づける。
 - 科目に関連する教育到達目標をふりかえりの記録ページに明示し、達成度の自己評価と指導者評価を入力できる。
 - 教育到達目標(コンピテンシー)の各phaseの目標(マイルストーン)の達成度を、ポートフォリオ内の各種評価情報を閲覧して入力できる。

利用者登録

● システム利用申請

申請書：必要事項を記入の上、医学科の教員は医歯学教育開発センターにご提出ください。

IDとパスワード：

後日、システムのログインに必要なID、パスワードを記入したカードをお届けします。

● 担当科目・実習への指導者登録

担当科目を履修する全ての学生が記入した「学習の記録・ふりかえり」を閲覧し、評価する、フィードバックをする為には、科目の指導教員としての登録が必要となります。医歯学教育開発センターにご連絡ください。

● 助言指導教員

毎年、新入生の助言指導教員が確定後に、担当学生のポートフォリオにアクセスしてあらゆる情報にアクセスし、教育到達目標達成度評価を入力できる権限を付与します。

自主研究で成績評価をする責任者に、同じ権限を付与します。

2. 「自主研究」での利用
- 1) 学習の促進：学習の振り返りReflectionとフィードバック
 - 2) 成績判定と記録

- 1) 学習の促進：学習の振り返りReflectionとフィードバック

「ログイン」→ ID、パスワード

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ **ログイン**

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ へようこそ!

■このシステムでできること

○学習者(利用の対象となる学生)

以下のポートフォリオを登録して教育到達目標と達成状況を確認することができます。

- ・ふりかえり：授業科目に対する学習の記録
- ・学習成果物：授業科目で作成した成果物(ファイル)
- ・自己の学習目標：教育到達目標を考慮した、卒業までの達成目標
- ・症例報告：臨床実習時の症候、疾患、経験した手技等の症例報告
- ・臨床評価：臨床実習の自己評価と教員評価

ポートフォリオに対する、指導者からのフィードバックを確認することができます。
アクセスキーを提示することで、指導者とポートフォリオを共有することができます。

○指導者(授業科目の責任者、担当教員)

学習者が作成した担当授業科目のポートフォリオを参照できます。
学習者が提示したアクセスキーを入力すると、その学習者の全ポートフォリオを参照できます。
参照できるポートフォリオには、フィードバックが登録できます

■システムを利用するには

個人認証のため、ユーザーIDとパスワードが必要です。
※e-learning(moodle)と同じものを使用しますので、事前に取得を済ませてください。

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ [ホーム](#)

ユーザーID 記憶する

パスワード 記憶する

※学生はパスワードを記録することはできません。
※共有端末では記憶させないようにしてください。

「担当授業科目」→入学年度、科目→「絞り込み」

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ ログアウト

Top **担当授業科目** 担当実習科目 助言指導学生 個人設定

指導者メニュー

各メニューから、学習者が登録したポートフォリオの確認やフィードバックの書き込みをすることができます。
フィードバックの書き込みにより、学習者に対するアドバイスや評価のやりとりをすることができますようになります。

担当授業科目	担当する授業科目を選択して、学習者が作成した【ふりかえり】の登録状況を確認することができます。 参照できる【ふりかえり】には、達成した教育到達目標の承認・却下を行うことができます。 また、フィードバックを書き込むことができます。
担当実習科目	担当する実習科目を選択して、学習者が作成した【臨床評価】の実習自己評価登録状況を確認することができます。 また、教員評価を書き込むことができます。
担当学生-学生一覧	担当学生の【教育到達目標】【自己学習目標】【ふりかえり】【症例報告】【臨床評価】を参照することができます。 参照できる【ふりかえり】には、達成した教育到達目標の承認・却下を行うことができます。 参照できる【自己学習目標】【ふりかえり】には、フィードバックを書き込むことができます。 参照できる【臨床評価】には、教員評価を行うことができます。
担当学生-アクセスキー	学習者から開示されたアクセスキーの管理をすることができます。 ユーザーIDとアクセスキーを登録すると、その学習者の【自己学習目標】を参照できるようになります。
個人設定	パスワードを確認・変更することができます。

絞り込みに必要な情報を入力、「絞り込み」をクリック

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ ログアウト

Top 担当授業科目 担当実習科目 助言指導学生 個人設定

ふりかえり

2016 年度 2016年度入学 医学科 4学年 自主研究

※授業科目選択後は、絞り込みボタンをクリックしてください。
※検索結果を絞り込む場合は、条件を設定後に絞り込みボタンをクリックしてください。

フィードバック状態 全て 未実施 実施済み 閲覧状態 未読

開始授業日 ~ 終了授業日

学籍番号: 氏名:

「ふりかえり」の閲覧

閲覧する学生の「参照」をクリック

Top担当授業科目担当実習科目助言指導学生個人設定

ふりかえり

2016 年度 2016年度入学 医学科 4学年 自主研究

※授業科目選択後は、絞り込みボタンをクリックしてください。
※検索結果を絞り込む場合は、条件を設定後に絞り込みボタンをクリックしてください。

フィードバック状態 全て 未実施 実施済み 閲覧状態 未読

開始授業日 ~ 終了授業日

学籍番号: 氏名:

更新日	学籍番号	学習者氏名	授業日	テーマ	他の指導者		田川 まさみ		参照
					閲覧	フィードバック	閲覧	フィードバック	
					既読	未実施	未読	未実施	参照
					未読	未実施	未読	未実施	-
					未読	未実施	未読	未実施	-
					未読	未実施	未読	未実施	-
					未読	未実施	未読	未実施	-
					未読	未実施	未読	未実施	-

一覧に戻る

評価を保存する

前へ

次へ

 助言指導教員に公開

ふりかえり

10101002 : 医学生 テスト

No 7 授業日 2019/08/16

記載日 : 2019/08/16

更新日 : 2019/08/16

授業科目 自主研究

授業科目の 教育到達目標	内容	Phase1	Phase2	Phase3
		1a 知識を実践に応用することができる	<input checked="" type="checkbox"/>	
1b 学問大系、専門領域を超えて、幅広い知識を医学、医療に活用することができる		<input checked="" type="checkbox"/>		
1c 必要とする最新の情報を収集し、適切に選択して利用することができる		<input checked="" type="checkbox"/>		
2d 医療の実践に必要な知識や技能を修得することが医師としての責務であることを理解し、実行できる		<input checked="" type="checkbox"/>		
4a 課題を発見して、論理的、批判的に考え、探求し、問題解決する自己主導型学習を行うことができる		<input checked="" type="checkbox"/>		
4b 研究の計画と実施、結果の解析とまとめ、発表、論理的対応を理解する		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

テーマ テスト1回目

体験

学習の記録 (必ず、個人特定情報を排除し、匿名化して記録すること)

- 患者/診療
- シミュレーション
- グループ学習
- 講義/講演
- ロールモデル
- 自習
- その他の体験

自主研究のテストです。

ふりかえり項目

ふりかえり (必ず、個人特定情報を排除し、匿名化して記録すること)

- 学びとったこと
- 体験に基づく気づき
- 自己評価
- 自己の学習目標
- 学習計画

自主研究のテストです。

教員のフィードバック

「自主研究」に関連した教育到達目標、該当するPhaseが明示されています。

学習の記録：講義や実習で経験した事項の概要です。

ふりかえり：授業やそれに関連した経験から、学生自身が何に気づき、どのように理解し、それから何を考えたか、自己評価や今後の学習計画などを含めた学生の自由な記載です。科目の学習項目にとらわれずに、その学習経験をそれまでの知識と関連づけて新たに理解した事、また、納得できない事項やジレンマなど学生の姿勢や価値観に関する考えなどを学生自身の言葉で表現する過程ふりかえりreflections が、医師・医療者としての成長となり、自己改善につながる重要な学びのステップとなります。

教員からのフィードバック入力

学生の記述した内容に対して「教員のフィードバック」に記入、「追加する」をクリック
記入直後であれば修正が可能です。

教員のフィードバックは、科目に登録している他の指導者も閲覧し、フィードバックを記入することができます。

教員のフィードバック

学習目標の評価

Ph	学習目標	自己評価	教員評価
2	1a 1.幅広い知識を活用して、臨床事例の原因、機序、病態を説明できる 2.臨床事例の臨床推論、判断を行うことができる 3.臨床事例から医療制度、環境、文化の問題を討議できる	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
2	1b 1.幅広い知識を活用して、臨床事例の原因、機序、病態を説明できる 2.臨床事例の臨床推論、判断を行うことができる 3.臨床事例から医療制度、環境、文化の問題を討議できる	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
2	1c 1.提示された問題、課題の解決のために必要な情報を収集し、問題解決を図ることができる。 2.EBMの原則を説明できる	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input checked="" type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
2	2d 1.チュートリアルを含む自己学習に積極的に取り組む	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
2	4a 1.課題の中から問題を抽出し、自己評価に基づいた学習項目の設定と問題解決を実施することができる 2.情報を批判的に吟味し、論理的に統合して説明できる 3.授業を通して学習の必要性を理解し、教員・同僚の評価を受け入れ、自己主導で継続的学習を行うことができる	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
1	4b 1.研究の計画から発表までの概要を説明できる 2.論文の検索ができる 3.研究のデザイン、解析手法、統計を用いた評価を説明できる 4.生命倫理、研究対象者の権利等、研究に関する倫理規範、規則を説明できる 5.研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進のために行われるべきことを説明できる	<input type="radio"/> 時々 <input checked="" type="radio"/> 度々 <input type="radio"/> 常に(修了)	<input type="radio"/> 時々 <input type="radio"/> 度々 <input type="radio"/> 常に(修了)
2	4b 1.研究室での規則、規制に従って行動できる 2.実験、調査、データ解析を体験し、個々の手法を実施できる 3.論文や研究データの批判的吟味ができる 4.研究の必要性を理解する	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優	<input type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 優
3	4b 1.研究の計画と実施の解析とまとめ、発表、倫理的対応を体験し、理解する	<input type="radio"/> D <input type="radio"/> C <input type="radio"/> B <input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> S	<input type="radio"/> D <input type="radio"/> C <input type="radio"/> B <input type="radio"/> A <input type="radio"/> S

学習目標達成度の学生の自己評価と教員評価

「自主研究」で達成すべきPhase 2と3の学習目標が明示されています。

学生は随時、自己評価を入力することができます。Phase 2は4段階評価、Phase 3は5段階評価としています。
教員、指導者は、科目終了時に評価を入力します。随時評価を入力することもできます。振り返りの記載と評価結果は、助言指導教員および自主研究責任者が目標の達成度評価をする際に、閲覧することが可能となります。

注意：学生が振り返りを記載しないと教員のフィードバックと評価ができません。学生に入力を促してください。

2) 成績判定と記録

「自主研究」成績判定を行う責任者として登録された教員は、ログイン後のTOPページで「助言指導学生」をクリックすると登録された学生（助言指導学生および自主研究学生）が一覧表示されます。

「助言指導学生」→「学生一覧」

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ ログアウト

Top 担当授業科目 担当実習科目 **助言指導学生** 個人設定

指導者メニュー

各メニューから、学習者が登録したポートフォリオの確認やフィードバックの書き込みをすることができます。
フィードバックの書き込みにより、学習者に対するアドバイスや評価のやりとりをすることができるようになります。

担当授業科目	担当する授業科目を選択して、学習者が作成した【ふりかえり】の登録状況を確認することができます。 参照できる【ふりかえり】には、達成した教育到達目標の承認・却下を行うことができます。 また、フィードバックを書き込むことができます。
担当実習科目	担当する実習科目を選択して、学習者が作成した【臨床評価】の実習自己評価登録状況を確認することができます。 また、教員評価を書き込むことができます。
担当学生-学生一覧	担当学生の【教育到達目標】【自己学習目標】【ふりかえり】【症例報告】【臨床評価】を参照することができます。 参照できる【ふりかえり】には、達成した教育到達目標の承認・却下を行うことができます。 参照できる【自己学習目標】【ふりかえり】には、フィードバックを書き込むことができます。 参照できる【臨床評価】には、教員評価を行うことができます。
担当学生-アクセスキー	学習者から開示されたアクセスキーの管理をすることができます。 ユーザーIDとアクセスキーを登録すると、その学習者の【自己学習目標】を参照できるようになります。
個人設定	パスワードを確認・変更することができます。

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ ログアウト

Top 担当授業科目 担当実習科目 助言指導学生 個人設定

学生一覧

1 2

入学年度	学科(専攻)	学籍番号	氏名	プロフィール	教育到達目標	自己学習目標	ふりかえり	学習成果物	症例報告	臨床評価
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照
20				参照	参照	評価	参照	参照	参照	参照

成績入力、該当する学生の「教育到達目標」の「評価」をクリックします。

全ての教育到達目標、Phase 1, 2, 3の達成状況が一覧されます。

「自主研究」では

4b Phase 3: **必須** 科目終了時に入力した結果が、科目の成績となります。

4b Phase 2: **任意** 科目履修中に入力し、学習の進捗を評価することができます。

4b Phase 1 **任意** 科目履修開始時には達成しているべき目標です。

4年次では「自主研究」のみPhase 3の学習となり、その他の科目はPhase 2です。

学生の入力した自己評価を参照することもできます。全ての評価は繰り返し判定、入力することが可能です。

医学教務係より提示された期限内での最終評価を科目成績とします。

Phase 1と2の評価は、学生指導に適宜、ご活用ください。

鹿兒島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ								ログアウト
教育到達目標の達成状況 (評価一覧 実績一覧)								
学籍番号: 4210- XXXXXXXXXX								
評価 (一括) Phase1 Phase2 Phase3								
コード	内容	谷口 飛俣路			指導者			
		Phase1	Phase2	Phase3	Phase1	Phase2	Phase3	
1	医学、医療、それに関連する自然科学、人文・社会科学の知識を習得して、実践に活用することができる。	-	-	-	-	-	-	
1a	知識を実践に活用することができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
1b	学問大系、専門領域を超えて、幅広い知識を医学、医療に活用することができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
1c	必要とする最新の情報を収集し、適切に選択して活用することができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2	基本的臨床能力を有し、患者中心のチーム医療を熱意と責任を持って安全に実施できる	-	-	-	-	-	-	
2a	常に利他的な態度を示し、心理社会背景を含む患者の抱える問題を包括的に理解して支援し、患者を尊重した医療の推進ができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2b	基本的診療手技とコミュニケーション技能を身につけ、患者ならびにその家族と良好な対人関係を築いて診療を行うことができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2bi	患者から情報収集を行い、データを解釈して頻度の高い疾患の診断を行い、診療方針を計画することができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2bii	基本的検査・治療手技を実施することができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2biii	診療録の記載と症例提示を実施し、医療情報を適切に取り扱うことができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2biv	インフォームドコンセントに基づく患者自らによる意思決定の支援と教育を行うことができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2c	医療チームのメンバーと互いを尊重したコミュニケーションを図り、チームの機能を高めるためにリーダー及びメンバーとしての自分の役割を果たして、安全に医療を実践できる。	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
2d	医療の実践に必要な知識や技能を修得することが医師としての責務であることを理解し、実行できる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
3	高い倫理観と社会性に基づいて、地域及び国際社会における自分の役割を認識することができる。	-	-	-	-	-	-	
3a	地域医療に参加し、基本的な初期診療を実施できる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
3b	離島・へき地を含む地域医療、先端医療、保健・福祉制度のそれぞれの機能と連携を理解し、医師の果たす役割を自覚し、行動できる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
3c	医療資源の適切な分配をふまえた倫理的な最善の選択ができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
3d	個人、家族、地域、文化圏、国際社会における疾患と医療の多様性を理解し、最新の情報に基づく適切な対応ができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
4	基礎・臨床・社会医学における研究を体験し、研究の重要性と必要性を認識する	-	-	-	-	-	-	
4a	課題を発見して、論理的、批判的に考え、探求し、問題解決する自己主導型学習を行うことができる	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	
4b	研究の計画と実施、結果の解析とまとめ、発表、論理的対応を理解する	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	(未)	

Phase 3 4b の評価入力画面です。

達成度、評価日を選択して「保存する」をクリックします。

S A B C D
秀 優 良 可 不可

上記の基準により入力をお願いします。

コメントを入力し「追加する」をクリックします。

学生が4bに関連付けた自己学習目標、振り返りの記載、学習成果物をポートフォリオに蓄積した場合は、この画面から参照できますので、評価判定の参考にしてください。

鹿児島大学医学部・歯学部 e-ポートフォリオ ログアウト

一覧に戻る **保存する**

教育到達目標の評価（個別）

Phase3

教育到達目標 4b 研究の計画と実施、結果の解析とまとめ、発表、論理的対応を理解する

学習目標 1.研究の計画と実施の解析とまとめ、発表、倫理的対応を体験し、理解する

評価

達成度 D C B A S

評価日

コメント

追加する

No	達成度	評価日	評価者	コメント
登録から基準日の7日を経過した評価は、書き直しが出来なくなります。修正する場合は新たに追加してください。				

関連する記録・成績の入力状況（このPhaseの教育到達目標を含む記録・成果物）

自己学習目標

記載日	自己の目標
関連する記録・成績の入力はありません。	

ふりかえり

授業日	授業科目	テーマ	自己評価	教員評価
関連する記録・成績の入力はありません。				

学習成果物

実施日	授業科目	テーマ
関連する記録・成績の入力はありません。		

参考リンク [症例報告](#) [臨床実習評価](#) [臨床実習評価グラフ](#)

Phase 1 4b の評価入力画面

教育到達目標	4b 研究の計画と実施、結果の解析とまとめ、発表、論理的対応を理解する
学習目標	1. 研究の計画から発表までの概要を説明できる 2. 論文の検索ができる 3. 研究のデザイン、解析手法、統計を用いた評価を説明できる 4. 生命倫理、研究対象者の権利等、研究に関する倫理規範、規則を説明できる 5. 研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進のために行われるべきことを説明できる
評価	達成度 <input type="radio"/> 時々 <input type="radio"/> 度々 <input type="radio"/> 常に(修了)
	評価日 <input type="button" value="(必須) クリックして"/>
	コメント <input type="text"/>

Phase 2 4b の評価入力画面

教育到達目標	4b 研究の計画と実施、結果の解析とまとめ、発表、論理的対応を理解する
学習目標	1. 研究の計画から発表までの概要を説明できる 2. 論文の検索ができる 3. 研究のデザイン、解析手法、統計を用いた評価を説明できる 4. 生命倫理、研究対象者の権利等、研究に関する倫理規範、規則を説明できる 5. 研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進のために行われるべきことを説明できる
評価	達成度 <input type="radio"/> 時々 <input type="radio"/> 度々 <input type="radio"/> 常に(修了)
	評価日 <input type="button" value="(必須) クリックして"/>
	コメント <input type="text"/>

医学部・歯学部ポートフォリオの使用方法についてのご質問、対応

医歯学教育開発センター 担当 田中 内線 6869

isgkk@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp